

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（防災・安全）（重点計画）																					
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当		○								
交付対象	今治市																					
計画の目標	自然災害への防災・減災として重視される下水道施設の設置・改築を推進し、住民の命と暮らしを守るインフラを再構築する。																					
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		1,653		A	1,653		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R02	R04
1	①耐震化が必要とされた重要施設（管理棟（管理人常駐）、雨水ポンプ施設）の地震対策達成率を0%（H30）から100%（H34）に向上させる。			
	①重要施設の地震対策達成率 耐震化した重要施設数（箇所）／耐震化が必要とされた重要施設数（箇所）×100	0%	70%	100%
2	②下水道根幹的施設整備による浸水被害の軽減が必要とされた排水区の対策実施率を0%（H30）から85%（H34）に向上させる。			
	②浸水被害対策整備実施率 下水道根幹的施設の整備を実施した排水区面積（ha）／下水道根幹的施設の整備が必要とされた排水区面積（ha）×100	0%	10%	85%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	脇第2雨水ポンプ場ほか 1箇所（大西処理区，通 常）	雨水ポンプ場	今治市	■	■	■	■	■	200	—	
	A07-002	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	近見排水ポンプ場ほか3 箇所（今治処理区，通常 ）	雨水ポンプ場耐震化	今治市	■	■	■	■	■	252	—	
	A07-003	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	東村排水ポンプ場ほか4 箇所（ポンプ場，ストック マネジメント）	雨水ポンプ場	今治市		■	■	■	■	407	策定済	
		下水道ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	御物川排水ポンプ場ほか 1箇所（今治処理区，通 常）	雨水ポンプ場	今治市	■	■	■	■	■	190	—	
	A07-005	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	北郷排水ポンプ場ほか1 箇所（北部処理区，通常 ）	雨水ポンプ場耐震化	今治市	■	■	■	■	■	255	—	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-006	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 雨水）	新設	雨水管渠（今治処理区、 通常）	管渠布設 L=0.2km	今治市		■	■	■	■	60		－	
	A07-007	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	今治下水浄化センター（ 今治処理区、通常）	管理棟耐震化	今治市	■	■	■	■	■	90		－	
	A07-008	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	北部終末処理場（北部処 理区、通常）	管理棟耐震化	今治市	■	■	■			59		－	
	A07-009	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠（ 雨水）	改築	雨水管渠更新（宮浦排水 区、ストックマネジメン ト）	管渠更新	今治市						■	140		策定済
		下水道ストックマネジメント計画																		
												小計						1,653		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画等評価委員会	令和6年11月
	公表の方法
	HPに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	重要施設の耐震化を実施することで、地震発生時において最優先で確保すべき安全性の確保を図り、地震発生時の被害の軽減に寄与した。 雨水ポンプ場の整備及び改築更新を実施することで、浸水被害の軽減を図り、市民生活の安全性向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後もストックマネジメント計画に基づく計画的な老朽化対策事業の推進及び施設の改築更新に併せた効率的な耐震化を実施し、施設の安定した管理運営を図ること で、安全・安心で持続可能な生活環境の実現を目指す。 浸水対策については、短期・中期・長期の段階的な対策方針を定めて、ハード対策とソフト対策の連携を図り、より効果が発現する取り組みを目指す。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	重要施設の地震対策達成率		
	最 終 目標値	100%	ストックマネジメント計画の策定により、設備の改築・更新時期に併せて実施する方が効率的と判断された施設等について、実施時期の見直しを行ったため、目標値を下回る結果となった。
	最 終 実績値	70%	
2	浸水被害対策整備実施率		
	最 終 目標値	85%	調査設計段階における整備方針の変更及び河川事業との調整等により、複数の施設で事業の進捗に遅れが生じたため、目標値を下回る結果となった。
	最 終 実績値	53%	

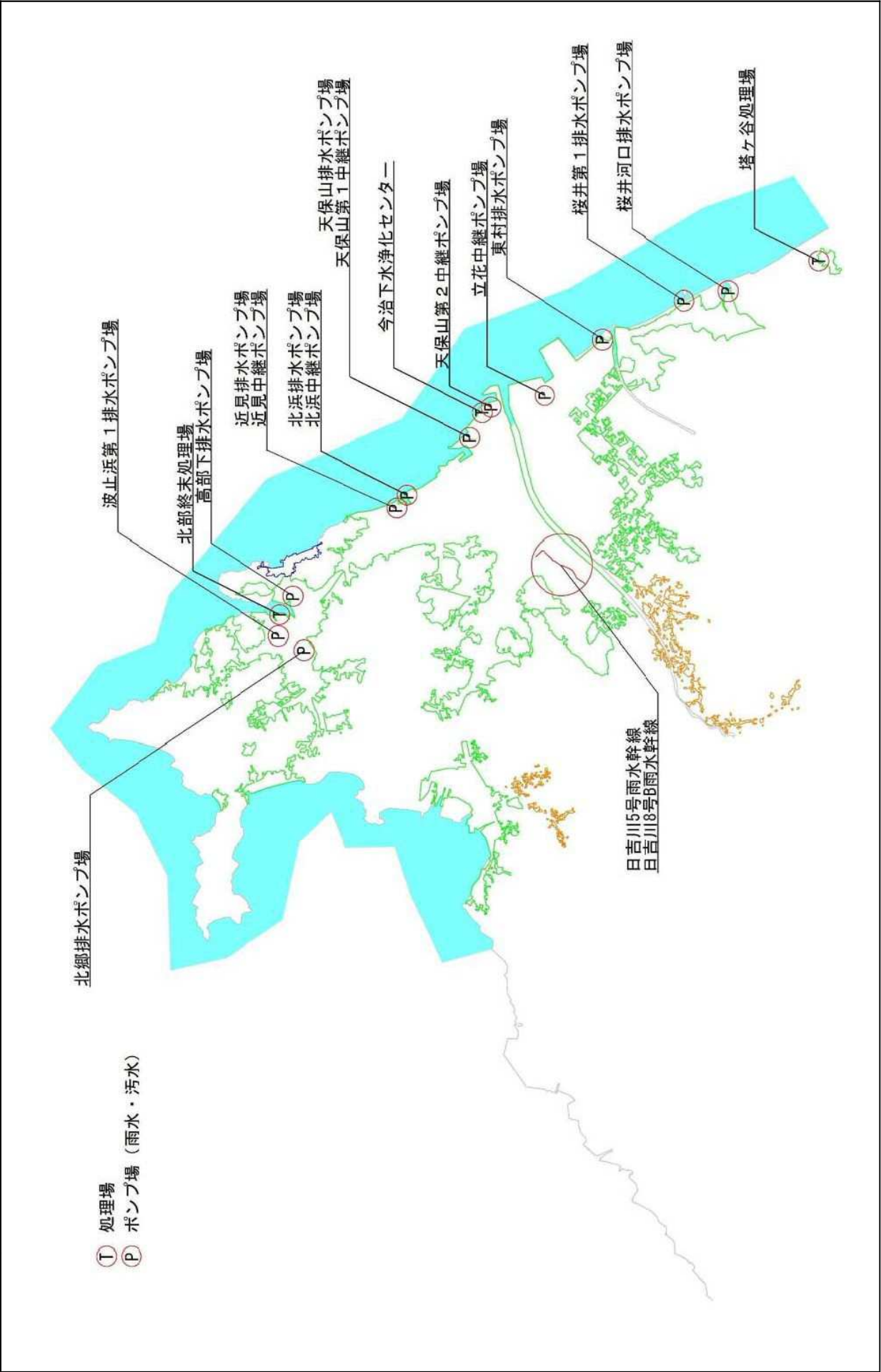
社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 事後評価書

令和6年 月 日

計画の名称	1 安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（防災・安全）（重点計画）																
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）					交付対象		今治市									
計画の目標																	
自然災害への防災・減災として重視される下水道施設の設置・改築を推進し、住民の命と暮らしを守るインフラを再構築する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・耐震化が必要とされた重要施設（管理棟（管理人常駐）、雨水ポンプ施設）の地震対策達成率を0%（H30）から100%（H34）に向上させる。 ・下水道根幹的施設整備による浸水被害の軽減が必要とされた排水区の対策実施率を0%（H30）から85%（H34）に向上させる。																	
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考								
重要施設の地震対策達成率 （耐震化した重要施設数（箇所））／（耐震化が必要とされた重要施設数（箇所））×100 浸水被害対策整備実施率 （下水道根幹的施設の整備を実施した排水区面積（ha））／（下水道根幹的施設の整備が必要とされた排水区面積（ha））×100						当初現況値	中間目標値	最終目標値									
						H30	R02	R04									
						0%	70%	100%									
						0%	10%	85%									
全体事業費 上段計画, 下段実績	合計 （A＋B＋C）	1,653 百万円 891 百万円	A	1,653 百万円 891 百万円	B	0 百万円 0 百万円	C	0 百万円 0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	0.0% 0.0%							
事後評価																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期											
社会資本総合整備計画等評価委員会						令和6年11月											
						公表の方法											
						HPに掲載											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業 上段：計画 下段：実績																	
A1 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
A07-001	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	脇第2雨水ポンプ場ほか1箇所（大西処理区、通常）	雨水ポンプ場 雨水ポンプ場	今治市	H30	H31	R02	R03	R04	200 107	
A07-002	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	近見排水ポンプ場ほか3箇所（今治処理区、通常）	雨水ポンプ場耐震化 雨水ポンプ場耐震化	今治市						252 145	
A07-003	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	東村排水ポンプ場ほか4箇所（ポンプ場、ストックマネジメント）	雨水ポンプ場 雨水ポンプ場	今治市						407 266	
A07-004	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	新設	御物川排水ポンプ場ほか1箇所（今治処理区、通常）	雨水ポンプ場 雨水ポンプ場	今治市						190 10	
A07-005	下水道	一般	今治市	直接	今治市	ポンプ 場	改築	北郷排水ポンプ場ほか1箇所（北部処理区、通常）	雨水ポンプ場耐震化 雨水ポンプ場耐震化	今治市						255 161	
A07-006	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 （雨水）	新設	雨水管渠（今治処理区、通常）	管渠布設 L=0.2km 未実施	今治市						60 0	
A07-007	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	今治下水浄化センター（今治処理区、通常）	管理棟耐震化 管理棟耐震化	今治市						90 77	
A07-008	下水道	一般	今治市	直接	今治市	終末処 理場	改築	北部終末処理場（北部処理区、通常）	管理棟耐震化 管理棟耐震化	今治市						59 39	
A07-009	下水道	一般	今治市	直接	今治市	管渠 （雨水）	改築	雨水管渠更新（宮浦排水区、ストックマネジメント）	管渠更新 管渠更新	今治市						140 86	
合計																1,653 891	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名		事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H30	H31	R02	R03	R04		
合計																0 0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名		事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H30	H31	R02	R03	R04		
合計																0 0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。																	
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																	
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況						重要施設の耐震化を実施することで、地震発生時において最優先で確保すべき安全性の確保を図り、地震発生時の被害の軽減に寄与した。 雨水ポンプ場の整備及び改築更新を実施することで、浸水被害の軽減を図り、市民生活の安全性向上に寄与した。											
Ⅱ 定量的指標の達成状況						重要施設の地震 対策達成率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	ストックマネジメント計画の策定により、設備の改築・更新時期に併せて実施の方が効率的と判断された施設等について、実施時期の見直しを行ったため、目標値を下回る結果となった。							
							最終実績値	70%									
						浸水被害対策整備 実施率	最終目標値	85%	目標値と実績値 に差が出た要因	調査設計段階における整備方針の変更及び河川事業との調整等により、複数の施設で事業の進捗に遅れが生じたため、目標値を下回る結果となった。							
							最終実績値	53%									
							最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因								
							最終実績値										
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）																	
3. 特記事項（今後の方針等）																	
今後もストックマネジメント計画に基づく計画的な老朽化対策事業の推進及び施設の改築更新に併せた効率的な耐震化を実施し、施設の安定した管理運営を図ることで、安全・安心で持続可能な生活環境の実現を目指す。 浸水対策については、短期・中期・長期の段階的な対策方針を定めて、ハード対策とソフト対策の連携を図り、より効果が発現する取り組みを目指す。																	

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 (1/2)

計画の名称	1 安全・安心な暮らしの実現に向けた水環境（下水道）の整備促進（防災・安全）	交付対象	今治市
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）		



社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 (2/2)

